

第5回一般社団法人日本リハビリテーション工学協会・全国頸髄損傷者連絡会 合同シンポジウム

『生活のなかでの褥瘡』 その向き合い方

1. 目的：

褥瘡は、多くの頸髄損傷者が手術や入院、そしてベッド上での生活を強いられることを経験しているであろう、非常に厄介な合併症のひとつです。「褥瘡はできやすい、治りにくい、繰り返す」などの基礎知識は持っているものの、自己診断や間違った知識の車椅子ユーザーも少なくありません。このシンポジウムでは、「褥瘡」の予防はもちろん、悪化させないことはもとより、発症しても生活を保ちながら治すことに着目し、「生活・活動しながらの治療・管理」について、様々な立場、多業種交流的に議論、意見交換を行うことを目的としています。

2. 日時：2016年5月22日（日） 13：00～17：30

会場：練馬区立・産業プラザ ココネリホール [東京都練馬区練馬 1-17-1]
(西武池袋線・都営大江戸線 練馬駅 隣接)

3. 参加費：会員 500 円 非会員 1,000 円

4. 主催：一般社団法人日本リハビリテーション工学協会 全国頸髄損傷者連絡会

協賛：練馬区社会福祉協議会

協力：福祉用具プランナー 研究ネットワーク（プラネット）

5. プログラム：（変更する場合があります）

- 13:00 受付開始
- 13:30-13:45 挨拶と主催団体の紹介（リハエ・頸損連絡会）
- 13:45-15:15 ①専門家・当事者からの報告
医療職、シーティングの専門家、褥瘡経験を持つ頸髄損傷者から
各1・2名程度による報告
- 15:15-15:35 休憩 機器展見学
- 15:35-16:50 ②パネルディスカッション「生活のなかでの褥瘡、その向き合い方」
①の報告者と参加者による討議
- 17:00 閉会の挨拶
- 17:00-17:30 参加者交流・機器展見学

※ シンポジウムに合わせ座位保持装置、除圧クッションをはじめとする
「頸髄損傷者の生活に有益な支援機器の紹介と展示」の開催も予定しています。

※ 詳細は随時、東京頸髄損傷者連絡会ホームページに更新します。

参加希望の方は「参加申し込みフォーム」をご活用ください。

<http://www.normanet.ne.jp/~tkyksn/>

【問い合わせ先】 第5回 合同シンポジウム実行委員会 事務局

担当：麩澤（フザワ） tokyokeison2012@gmail.com